

平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年7月31日

上場会社名 澤田ホールディングス(株)
 コード番号 8699 URL <http://www.sawada-holdings.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田 秀雄
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 矢板 賢
 四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

上場取引所 大

TEL 03-4560-0398

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	4,677		664		1,619		1,149	
20年3月期第1四半期	3,981	1.9	424		498		166	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	28.67	
20年3月期第1四半期	4.15	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	円 銭	百万円	円 銭	%	円 銭	円 銭	
21年3月期第1四半期	129,336		27,773		18.8		606.08	
20年3月期	124,838		27,866		19.2		596.97	

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 24,310百万円 20年3月期 23,973百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		0.00		0.00	0.00
21年3月期(予想)					

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

業績予想と同様、予想を合理的に行うことが困難なため、予想配当についても未定としております。

3. 平成21年3月期の連結業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

当社グループの主たる事業である証券業、商品先物取引業は、市場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあり、業績予想を合理的に行うことが困難であることから開示しておりません。なお、四半期業績の迅速な開示を行ってまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 社(社名) 除外 社(社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 無

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

会計基準等の改正に伴う変更 有
以外の変更 無

詳細は、2ページ[定性的情報・財務諸表等]4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期	40,953,500株	20年3月期	40,953,500株
期末自己株式数	21年3月期第1四半期	842,807株	20年3月期	794,817株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期	40,110,838株	20年3月期第1四半期	40,160,211株

業績予想の適正な利用に関する説明、その他特記事項

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

当社のグループの主たる事業である証券業、商品先物取引業は、市場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあり、業績予想を合理的に行うことが困難であることから、予想配当額を開示しておりません。予想配当額の開示が可能となった時点で速やかに開示いたします。

・定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、信用力の低い個人向け住宅ローン（サブプライムローン）問題を背景とする米国経済の減速懸念や金融市場の混乱、原油価格の高騰等の影響を受け、景気の下振れリスクが高まる展開となりました。また新興市場は4月以降も底値を探る展開となり、個人投資家の動きは総じて低調となりました。これに伴い委託売買代金は低水準となっております。

このような環境の下、当社グループの当第1四半期連結会計期間の営業収益は46億77百万円（前年同期比17.5%増）、経常利益は16億19百万円（同224.6%増）、当第1四半期の純利益は11億49百万円（同589.6%増）となりました。

(1) 営業収益

当第1四半期の営業収益は前年同期比6億95百万円（同17.5%増）増加し、46億77百万円となりました。

これは証券業では外国債券の販売に注力した結果トレーディング益が前年同期比3億84百万円増加し、また銀行業では引き続き農村部及び都市部での積極的な営業活動を行ったことにより、貸出金利息が前年同期比7億17百万円増加したことによるものです。

(2) 営業利益

上記の増収効果があったためと、人件費を中心に前年同期比6億5百万円の経費削減に努めた結果営業利益は前年同期比10億88百万円増加し6億64百万円となりました。

(3) 経常利益

株式会社外為どっとコム等が着実に利益を伸ばした結果、持分法投資利益は6億59百万円となり、経常利益は前年同期比11億20百万円（同224.6%増）増加し16億19百万円となりました。

(4) 四半期純利益

前年同期比9億83百万円（同589.6%増）増益の11億49百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて5.5%増加し、1,096億39百万円となりました。これは銀行業務関連を中心にして現金及び預金が59億77百万円増加し、又顧客分別金等の預託金が21億53百万円増加したことによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ5.9%減少し196億96百万円となりました。

この結果、総資産は、前年度会計年度末に比べて3.6%増加し1,293億36百万円になりました。

(負債)

負債は前連結会計年度末に比べて4.7%増加し、1,015億62百万円となりました。これは顧客からの預り金が15億76百万円、銀行業の預り金が32億63百万円それぞれ増加したことによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて0.3%減少し、277億73百万円となりました。これは主として利益剰余金が、11億49百万円増加しましたが、その他有価証券評価差額金が減少したこと等によります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当社のグループの主たる事業である証券業、商品先物取引業は、市場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあり、業績予想を合理的に行うことが困難であることから、開示は行っておりません。なお四半期業績の迅速な開示を行ってまいります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当ありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当ありません。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

①当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

②金融商品取引責任準備金については、従来、旧証券取引法第51条に従い証券取引責任準備金として計上していましたが、平成19年9月30日に金融商品取引法が施行されたことに伴い、当第1四半期連結会計期間より、金融商品取引法第46条の5に従い金融商品取引責任準備金として計上しております。

5. 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	18,585	12,607
預託金	18,611	16,457
顧客分別金信託	18,078	16,439
商品取引責任準備預託金	426	—
その他の預託金	106	17
トレーディング商品	1,044	737
商品有価証券等	1,044	737
有価証券	478	1,403
信用取引資産	18,597	19,763
信用取引貸付金	16,502	18,578
信用取引借証券担保金	2,095	1,185
貸出金	47,458	48,544
差入保証金	3,029	2,759
委託者先物取引差金	389	637
その他	2,312	1,927
貸倒引当金	△867	△932
流動資産合計	109,639	103,905
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,888	1,853
工具、器具及び備品	1,223	1,237
土地	729	729
建設仮勘定	66	367
有形固定資産合計	3,907	4,186
無形固定資産		
ソフトウェア	118	159
その他	18	18
無形固定資産合計	137	178
投資その他の資産		
投資有価証券	3,682	4,302
関係会社株式	10,088	10,371
その他の関係会社有価証券	32	46
長期差入保証金	950	947
破産更生債権等	590	591
その他	1,124	1,125
貸倒引当金	△816	△818
投資その他の資産合計	15,651	16,567
固定資産合計	19,696	20,932

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産合計	129,336	124,838
負債の部		
流動負債		
トレーディング商品	395	4
商品有価証券等	395	4
約定見返勘定	49	7
信用取引負債	11,722	12,930
信用取引借入金	8,550	10,692
信用取引貸証券受入金	3,171	2,238
預り金	10,851	9,187
顧客からの預り金	10,649	9,072
その他の預り金	201	114
受入保証金	9,275	8,230
信用取引受入保証金	8,277	7,243
先物取引受入証拠金	666	660
その他の受入保証金	331	326
預金	53,379	50,116
短期借入金	6,781	6,916
預り証拠金	3,472	3,445
未払法人税等	56	125
賞与引当金	101	113
その他	1,363	1,285
流動負債合計	97,449	92,362
固定負債		
長期借入金	37	260
繰延税金負債	27	29
役員退職慰労引当金	31	33
負ののれん	2,832	3,082
退職給付引当金	97	103
その他	207	221
固定負債合計	3,233	3,730
特別法上の準備金		
証券取引責任準備金	—	485
金融商品取引責任準備金	485	—
商品取引責任準備金	393	393
特別法上の準備金合計	879	879
負債合計	101,562	96,971

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,223	12,223
資本剰余金	11,057	11,057
利益剰余金	3,401	2,251
自己株式	△832	△832
株主資本合計	25,849	24,699
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,104	△729
為替換算調整勘定	△434	3
評価・換算差額等合計	△1,539	△726
新株予約権	14	14
少数株主持分	3,449	3,878
純資産合計	27,773	27,866
負債純資産合計	129,336	124,838

(2) 【四半期連結損益計算書】

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間

(自平成20年4月1日

至平成20年6月30日)

営業収益	
受入手数料	424
受取手数料	634
トレーディング損益	450
金融収益	150
貸出金利息	2,607
その他の役務収益	162
外国為替売買益	37
その他の業務収益	6
売上高	202
営業収益	4,677
金融費用	63
預金利息	994
売上原価	138
純営業収益	3,482
販売費及び一般管理費	
取引関係費	420
人件費	1,384
不動産関係費	291
事務費	245
減価償却費	171
租税公課	28
のれん償却額	—
貸倒引当金繰入額	88
その他	186
販売費及び一般管理費合計	2,817
営業利益	664
営業外収益	
受取配当金	60
持分法による投資利益	659
負ののれん償却額	213
その他	27
営業外収益合計	960
営業外費用	
支払利息	3
その他	2
営業外費用合計	6
経常利益	1,619

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間
(自平成20年4月1日
至平成20年6月30日)

特別利益	
関係会社株式売却益	20
貸倒引当金戻入額	8
その他	52
特別利益合計	81
特別損失	
固定資産除却損	1
商品取引責任準備金繰入額	0
その他	21
特別損失合計	22
税金等調整前四半期純利益	1,679
法人税、住民税及び事業税	203
法人税等調整額	—
法人税等合計	203
少数株主利益	325
四半期純利益	1,149

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当ありません。

「参考」

(要約) 前四半期連結損益計算書

区分	前第1四半期連結会計期間 (自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日)		
	金額(百万円)		百分比 (%)
I 営業収益			
1 証券業務受入手数料		573	
2 商品業務受入手数料		966	
3 トレーディング損益		66	
4 証券業務金融収益		251	
5 銀行業務収益		2,047	
6 売上高		76	
営業収益計		3,981	100.0
II 証券業務金融費用		116	2.9
III 銀行業務金融費用		837	21.0
IV 売上原価		29	0.8
純営業収益		2,999	75.3
V 販売費及び一般管理費			
1 取引関係費		333	
2 人件費		1,517	
3 不動産関係費		308	
4 事務費		346	
5 減価償却費		165	
6 租税公課		80	
7 のれん償却額		12	
8 訴訟等損失引当金繰入		33	
9 商品取引事故損失		207	
10 貸倒引当金繰入		164	
11 その他		255	
販売費及び一般管理費計		3,423	86.0
営業損失(△)		△424	△10.7
VI 営業外収益			
1 不動産賃貸料		—	
2 受取配当金等		62	
3 持分法による投資利益		580	
4 負ののれん償却額		214	
5 その他		78	
営業外収益計		936	23.5
VII 営業外費用			
1 不動産賃借料		—	
2 支払利息		0	
3 持分法による投資損失		—	
4 投資組合損失		—	
5 その他		12	
営業外費用計		13	0.3
経常利益又は経常損失 (△)		498	12.5
VIII 特別利益		67	1.7
IX 特別損失		59	1.5
税金等調整前四半期 純利益又は四半期 (当期)純損失(△)		507	12.7
法人税、住民税 及び事業税	131		
過年度法人税等	—		
法人税等調整額	△0	131	3.3
少数株主損益(△)		209	5.3
四半期純利益又は四 半期(当期)純損失(△)		166	4.1